

昼食方法提案サービス

C班

Zhang Ruirui、呂 曉曦、内海 理史、
葛原 瑛、瀬川 亮、宮田 涼司

課題



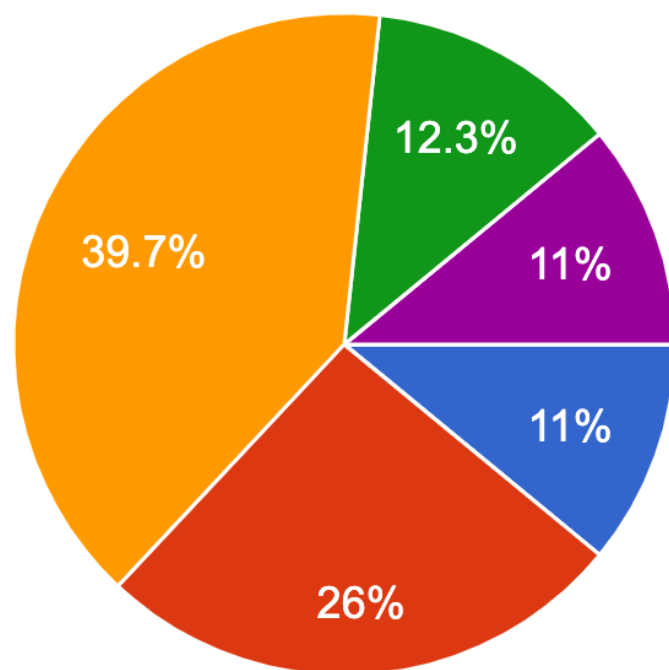
学食の実態調査（１）

- ・ 所属
- ・ 昼休みに食べる場所
- ・ 利用する・しない理由
- ・ 昼食に求める条件、詳細

<https://docs.google.com/forms/d/1VjeXWn5Z8Qxc9gmJ1YNpiYn4aN5YFyyWkG9FZZO49nU/edit>

貴方の所属を教えてください

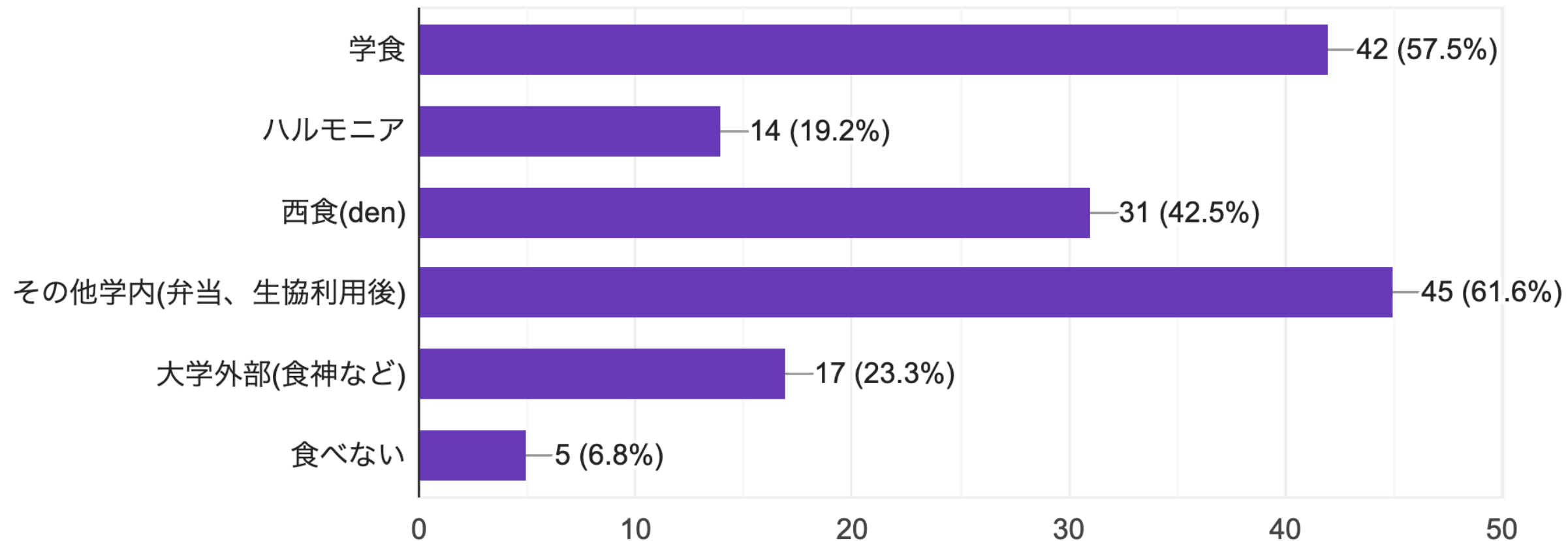
73 件の回答



- 学域1年
- 学域2年
- 学域3年
- 学域4年
- 院生
- 教員、教授
- その他大学関係者

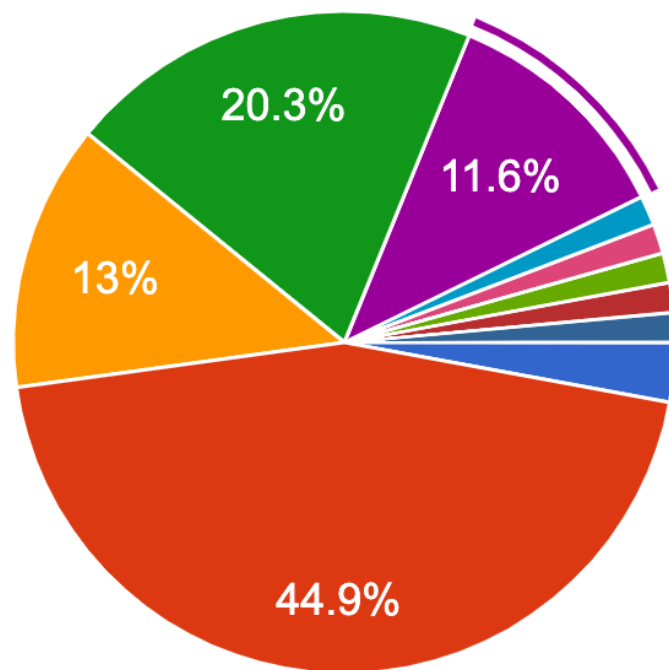
昼休みはどこで食べますか（複数選択可）

73件の回答



学食を利用しない日はなぜ利用しないのですか。

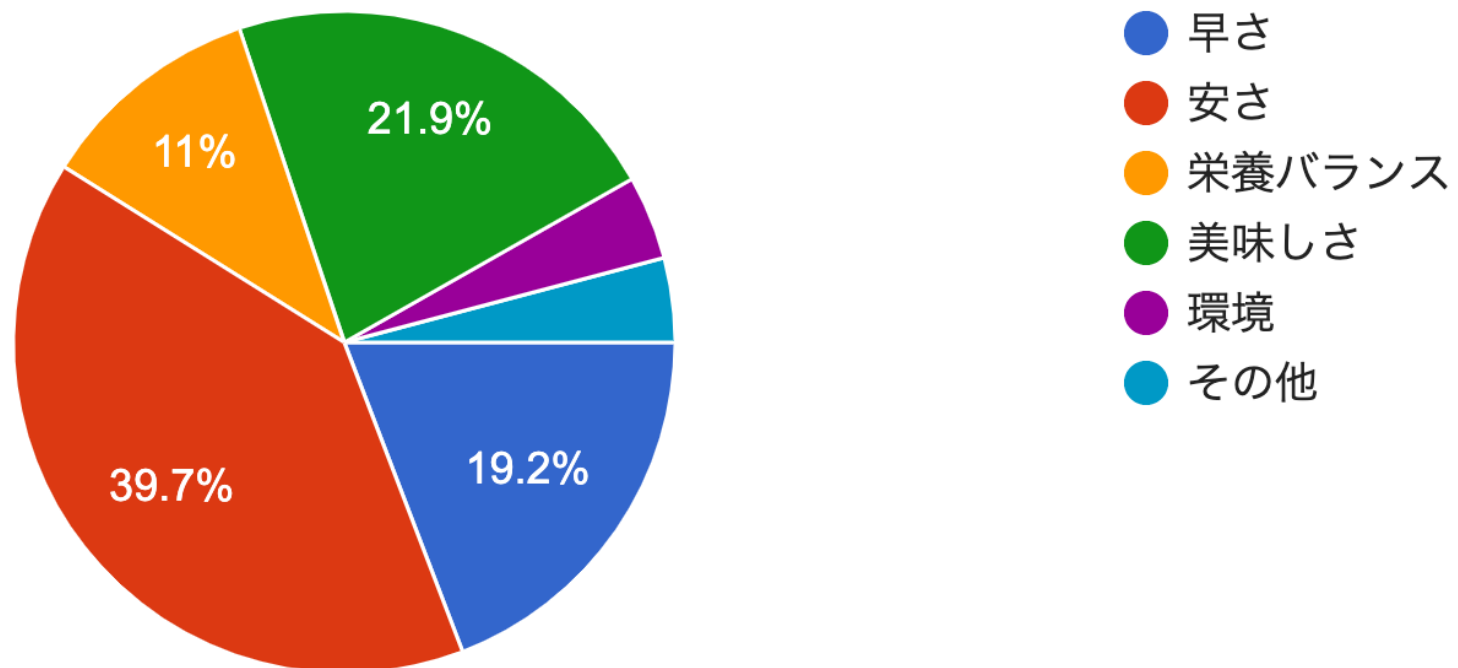
69 件の回答



- 空きコマがあるので昼休みには利...
- 混んでいるから
- 移動距離が長くなるから
- そもそも利用しない
- 授業が午後から、もしくははない
- 友人がいないから
- ぼっちだから
- コスパ考えると別のところ

昼食に一番求めることはなんですか

73 件の回答



実地調査を実施



- その結果.....
- 食堂の席は空いていたが混雑が発生していた。
- 配膳の回転率の低さが食堂の混雑を引き起こしていた。

調査の結果....

- 混雑を解消するには食堂側の協力が必要。
- しかし、食堂側には協力するメリットがない。
- 食堂自体の混雑を解消することは難しい。

⇒ 食堂以外での食事を誘導するアプリを作成
食堂を利用する人を減らし、混雑を解消！！

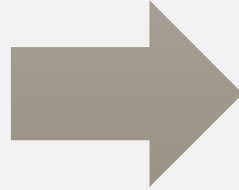
過去の方法との違い

- 過去に行われた食堂の混雑解消計画は食堂自体の改善が必要。しかしこれは非常に困難 
- 私たちの計画には食堂そのものの改善が必要ないという点で差別化ができる。また、達成も可能 

アプリの概要

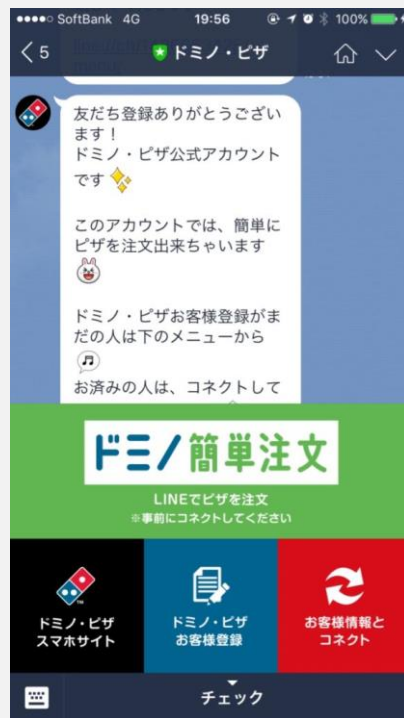
- **ユーザーの要求**

- 現在地
- 所要時間
- 食べたいもの



適切な食事方法

LINEBOTとは



- LINE上でユーザーの発言に対して自動応答するプログラム
- 現在多くの企業が利用している

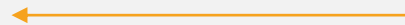
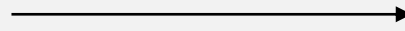
アプリの仕様

ユーザーA



- 東3号館前
- 所要時間20分
- 希望なし

要望



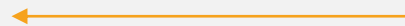
提案: B棟ロビー
で生協の弁当

ユーザーB



- A202
- 所要時間1時間
- 中華

要望



提案: 海南記



LINEBOT 利点

- **利用者から見た利点**

- 新しいアプリをインストールする必要がなく、LINE上で友達追加するだけで利用できる
- LINEはすでに普及している

- **実装における利点**

- メッセージを返すサービスを簡単に実装できる

諸問題と今後に向けて

利用者の増加に伴い全体の費用増加

料金プラン	フリープラン	ライトプラン	スタンダードプラン
👤 月額	無料	5,000円	15,000円
💬 無料メッセージ数	10,000通	15,000通	45,000通
👤+ 追加メッセージ料金	追加購入不可	5円/1通	～3円/1通

※税別価格

⇒ 1通における費用は減少！

混雑具合の取得

- 学外の混雑具合は外部サービスを利用すれば取得可能
- 学内ならば、大まかな統計を取る必要がある
 - リアルタイムの情報取得が目標
 - プライバシーの問題がある

しかし、ラインボットに位置情報を送ることで取得可能！

ご静聴ありがとうございました